

令和4年6月

各出漕団体 御中

西日本医科学生総合体育大会  
ボート競技運営委員会  
競技責任者 高橋 洵

### 第74回西日本医科学生総合体育大会ボート競技部門 大会要項

頭書ボート大会を、下記のとおり開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。奮ってご参加下さい。

#### 記

1. 大会名称 第74回西日本医科学生総合体育大会 ボート競技部門
2. 期日 2022年8月11日(木)～14日(日)  
※8月11日(木)は公式練習日
3. 会場 愛知池漕艇場 (愛知県東郷町大字諸輪)  
※無観客開催
4. 種目等

種目	競漕距離
一般男子舵手つきフォア	1,000m
男子新人舵手つきフォア	
男子ダブルスカル	
女子ダブルスカル	
男子シングルスカル	
女子シングルスカル	

※男子新人舵手つきフォアには2022年度入部の漕手が2名以上乗っていること。

※出漕申込数が6艇以下の場合、決勝レースのレーンを決めるため前哨レース「プレリミナリーレース」を実施する。

※「メディカルレガッタ2022(第26回)」と併催する。

5. 主催 西日本医科学生体育連盟
6. 主管 総合主管：浜松医科大学 競技主管：浜松医科大学ボート部
7. 共同主管 愛知県ボート協会
8. 後援 愛知県、愛知県教育委員会、東郷町、(独)水資源機構、(公社)日本ボート協会
9. 参加資格 ①西日本医科学生総合体育大会規約によって出場が認められている、西日本の大学もしくは医科大学の医学部医学科に在学する学生。  
②競漕に耐えうると認定された者(各大学の自主管理責任)。

③所属するボート部が（公社）日本ボート協会に団体登録していることが望ましい。また所属する部員は（公社）日本ボート協会に選手登録していることが望ましい。

10. 表彰

一般男子舵手つきフォア

1位 盾、賞状、メダル

2～3位 賞状、メダル

4～8位 賞状

男子新人舵手つきフォア、男女ダブルスカル、男女シングルスカル

1位 盾、賞状、メダル

2～3位 賞状、メダル

4～6位 賞状

男子総合、女子総合

優勝 賞状

11. 表彰式

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として行わない
- ・各入賞クルーはレース終了後 30 分を目処に大会本部へ、クルー代表者など最少人数で、盾、賞状、メダルを受け取りに来ること

12. 出漕申込方法

- ・愛知県ボート協会のエントリーWEBを使用する。
- ・2022年6月20日(月)18時までに、エントリーWEBから申し込むこと。
- ・WEB開設は2022年6月1日(水)

13. 出漕申込先

愛知県ボート協会のエントリーWEB (URL : <http://ara.g-spo.jp/wmu/entry/>)

【WEB エントリーのステップ】

①団体名、責任者氏名、連絡先、登録

②出漕種目、メンバー登録

③エントリー内容確認

※大会運営をスムーズにするため、クルー名は“2019年時点で使用した伝統的な名称”、または“団体名+アルファベット1文字”のいずれかで出漕申し込みすること。

※ただし「クルー名がハラスメントを助長する」と競技主管が判断した場合、本ボート大会及び併催大会への“当該団体の全出漕クルー”を失格とする場合がある。

※出漕申込時の情報は大会プログラムへ掲載する。

【WEB エントリー問い合わせ先】

西医体ボート競技 エントリー委員 小原弘大 宛

E-mail: [rowing.nishiitai74.entry@gmail.com](mailto:rowing.nishiitai74.entry@gmail.com)

14. 医学生確認

事前に選手の医学生確認を行うため、出漕クルー全員の学生証を1枚ずつ撮影し、その画像データを申込み団体ごとに取りまとめて、エントリー委員へ送信すること。詳細は別途案内する。

15. 競漕方法

①日本ボート協会競漕規則（2022年4月版）に準じる。

- ②適用外ルールについては、事前に愛知県ボート協会 WEB、及び大会プログラムに掲載する。また主将会議にて周知する。
  - ③舵手つき種目の Cox は、その性別を問わず、男子種目：55kg 以上、女子種目：50kg 以上とする。
  - ④日程の過密さ・出漕者のレベル・選手の安全面を考慮して、他艇を接触または妨害する危険が生じる場合などに、レース中の特定の艇のみを停止させる処置をとる場合がある。このような場合、主審は、白旗を頭上に真直ぐ掲げ、当該クルー名を呼び、「止まれ！」と当該クルーが止まるまで大きく号令し続けるので、当該クルーは指示に従うこと。
16. 組合抽選 競技主管にて行い、出漕団体に通知する。
17. 主将会議
- ①Web 会議（Zoom）にて開催予定。
    - ・8月7日(日)午後8時より
    - ・8月17日(水)午後8時より
  - ②各団体の主将(代表者)は参加のこと。理由なく欠席した場合は、当該団体を棄権扱いとする。
18. 棄権・シート変更届出
- 棄権・シート変更は、プログラムに届出書を綴じ込んだ届出書を用いて、レース2時間前までに競技主管へ申し出ること。
19. 駐車場 指定の駐車場に駐車のこと。詳細は別途案内する。
20. 開会式 主将会議（Web 会議（Zoom））の後に続けて行う。
21. 閉会式 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として行わない。
22. 事前練習
- ・公式練習時間は安全上、大会前日の11日(木)のみとする
  - ・愛知池漕艇場の航行ルールを十分厳守し、救命具の準備と、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、熱中症、及び事故時の対策を考慮し、十分安全な環境で各団体責任をもって練習をすること。詳細は別途案内する
23. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
- ・(公社)日本ボート協会「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策を伴うボート競技 大会開催に関するガイドライン(最新版は2021年9月20日第4版)」などの各種ガイドラインに従って実施する
  - ・各人とも、大会前14日間の体調管理を記録し保管すること（提出は不要）
  - ・各人とも、「大会前健康調査質問票」を記入し、団体代表者がとりまとめて大会本部へ提出すること（個々の提出は認めない）
  - ・各人とも、スマートフォンに「接触確認アプリ（厚生労働省製）」をインストールして利用すること

- ・会場へ入場する際、検温を実施する。37.5 度以上の場合は入場不可
- ・会場へは、出漕時間に合わせて入場し、レース終了後は可能な限り速やかに退場すること。会場内の滞在時間が短くなるように努力すること
- ・無観客開催とし、表彰式、および閉会式は行わない
- ・濃厚接触の可能性のある方を特定し、当該者への連絡を行うため、大会終了後、2 週間程度内に新型コロナウイルスの発症があった場合、競技主管に連絡すること

#### 24. その他連絡事項

- ・出漕クルーごとにバウナンバーを持参すること
- ・出漕に際しては、救命具等の安全対策を各クルーの責任において実施すること
- ・大会中の傷病について応急処置は行うが、主催・主管はそれ以外の責任を負わない
- ・主催・主管は艇・オールなどを貸与しない
- ・新型コロナウイルス感染症の愛知県内での感染拡大状況によって、大会直前にスケジュールの大幅な変更を行うことがある
- ・大会期間中（公式練習日を含む）に事故などで艇、備品、及び関連用品が故障・破損した場合は自己責任で処理（修繕・弁償）すること。主催・主管は当該事故の当事者である場合を除いて処理の責任を負わない
- ・出漕申し込みの情報は大会プログラムに掲載する。このほかの大会プログラムへ掲載する情報の提出については別途案内する

以上

令和4年6月

各出漕団体 御中

メディカルレガッタ実行委員会  
競技責任者 高橋 洵メディカルレガッタ 2022 (第26回) 大会要項

頭書ボート大会を、下記のとおり開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。奮ってご参加下さい。

## 記

1. 大会名称      メディカルレガッタ 2022 (第26回)  
 2. 期日           2022年8月11日(木)～14日(日)  
                   ※8月11日(木)は公式練習日  
 3. 会場           愛知池漕艇場 (愛知県東郷町大字諸輪)  
                   ※無観客開催  
 4. 種目等

種目	競漕距離	出漕料
女子舵手つきクォドルプル	1,000m	18,000円
女子新人舵手つきクォドルプル		18,000円
男子ダブルスカル		8,000円
女子ダブルスカル		8,000円
男子シングルスカル		4,000円
女子シングルスカル		4,000円

※女子新人舵手つきクォドルプルには2022年度入部の漕手が2名以上乗っていること。

※出漕申込数が6艇以下の場合、決勝レースのレーンを決めるため前哨レース「プレリミナリーレース」を実施する。

※「第74回 西日本医科学学生総合体育大会 ボート競技」と併催する。

5. 主催           メディカルレガッタ実行委員会  
 6. 主管           浜松医科大学ボート部  
 7. 共同主管      愛知県ボート協会  
 8. 後援           愛知県、愛知県教育委員会、東郷町、(独)水資源機構、(公社)日本ボート協会  
 9. 参加資格      ①競漕に耐えうると認定された者 (各大学の自主管理責任)。  
                   ②スポーツ事故に備えた保険の加入者。詳細は別途案内する。  
                   ③所属するボート部が(公社)日本ボート協会に団体登録していることが望ましい。また所属する部員は(公社)日本ボート協会に選手登録

- していることが望ましい。
10. 表彰
- 女子舵手つきクォドルプル
- 1位 盾、賞状、メダル  
2～3位 賞状、メダル  
4～8位 賞状
- 女子新人舵手つきクォドルプル、男女ダブルスカル、男女シングルスカル
- 1位 盾、賞状、メダル  
2～3位 賞状、メダル  
4～6位 賞状
- 男女総合
- 優勝 賞状
11. 表彰式
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として行わない
  - ・各入賞クルーは、レース終了後1時間以降を目処に大会本部へ、盾、賞状、メダルを最少人数で受け取りに来ること
12. 出漕申込方法
- ・愛知県ボート協会のエントリーWEBを使用する
- ※WEB開設は2022年6月1日(水)
- ・2022年6月20日(月)18時までに、下記口座に所定の出漕料を振り込みの上、エントリーWEBから申し込むこと
13. 出漕料振込先
- 静岡銀行 上島支店 [店番389]  
普通預金 口座番号：0623373  
口座名義 第26回メディカルレガッタ 会計 山下 響生
- ※必ず大学名で振り込むこと
14. 出漕申込先
- 愛知県ボート協会のエントリーWEB  
URL : <http://ara.g-spo.jp/wmu/entry/>
- 【WEBエントリーのステップ】
- ①団体名、責任者氏名、連絡先、登録
  - ②出漕種目、メンバー登録
  - ③エントリー内容確認
- ※大会運営をスムーズにするため、クルー名は“2019年時点で使用した伝統的な名称”、または“団体名+アルファベット1文字”のいずれかで出漕申し込みすること。
- ※ただし「クルー名がハラスメントを助長する」と競技主管が判断した場合、本ボート大会及び併催大会への“当該団体の全出漕クルー”を失格とする場合がある。
- ※出漕申込時の情報は大会プログラムへ掲載する。
- 【WEBエントリー問い合わせ先】
- 西医体ボート競技 エントリー委員 小原弘大 宛  
E-mail: [rowing.nishiitai74.entry@gmail.com](mailto:rowing.nishiitai74.entry@gmail.com)
15. メディカルレガッタ運営協力金
- ・2018年8月16日キャプテン会議での決議に基づき、西日本医科学

生総合体育大会ボート競技の参加団体はその出漕料に代わり、「メディカルレガッタ運営協力金」を負担し、残金は翌年度に繰り越す。

- ・今回は1人あたり1500円(予価)を徴収する(西医体ボート競技・メディカルレガッタとも)。詳細は別途案内する

※運営協力金 参考額

- ・2017年西医体ボート競技 出漕料(エントリー代とは別)  
舵手つきフォア:15000円   ダブルスカル:8000円  
シングルスカル:4000円
- ・運営協力金(西医体ボート競技・メディカルレガッタとも)  
2018年:1人あたり1000円  
2019年:1人あたり500円(保険料除く)

#### 16. 競漕方法

- ①日本ボート協会競漕規則(2022年4月版)に準じる。
- ②適用外ルールについては、事前に愛知県ボート協会WEB、及び大会プログラムに掲載する。また主将会議にて周知する。
- ③舵手つき種目のCoxは、その性別を問わず、男子種目:55kg以上、女子種目:50kg以上とする。
- ④日程の過密さ・出漕者のレベル・選手の安全面を考慮して、他艇を接触または妨害する危険が生じる場合などに、レース中の特定の艇のみを停止させる処置をとる場合がある。このような場合、主審は、白旗を頭上に真直ぐ掲げ、当該クルー名を呼び、「止まれ!」と当該クルーが止まるまで大きく号令し続けるので、当該クルーは指示に従うこと。

#### 17. 組合抽選

競技主管にて行い、出漕団体に通知する。

#### 18. 主将会議

- ①Web会議(Zoom)にて開催予定。
  - ・8月7日(日)午後8時より
  - ・8月17日(水)午後8時より
- ②各団体の主将(代表者)は参加のこと。理由なく欠席した場合は、当該団体を棄権扱いとする。

#### 19. 棄権・シート変更届出

棄権・シート変更は、プログラムに届出書を綴じ込んだ届出書を用いて、レース2時間前までに競技主管へ申し出ること。

#### 20. 駐車場

指定の駐車場に駐車のこと。詳細は別途案内する。

#### 21. 開会式

主将会議(Web会議(Zoom))の後に続けて行う。

#### 22. 閉会式

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として行わない。

#### 23. 事前練習

- ・公式練習時間は安全上、大会前日の11日(木)のみとする
- ・愛知池漕艇場の航行ルールを十分厳守し、救命具の準備と、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、熱中症、及び事故時の対策を考慮し、十分安全な環境で各団体責任をもって練習をすること。詳

細は別途案内する

#### 24. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- ・(公社)日本ボート協会「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策を伴うボート競技 大会開催に関するガイドライン(最新版は2021年9月20日第4版)」などの各種ガイドラインに従って実施する
- ・各人とも、大会前14日間の体調管理を記録し保管すること(提出は不要)
- ・各人とも、「大会前健康調査質問票」を記入し、団体代表者がとりまとめて大会本部へ提出すること(個々の提出は認めない)
- ・各人とも、スマートフォンに「接触確認アプリ(厚生労働省製)」をインストールして利用すること
- ・会場へ入場する際、検温を実施する。37.5度以上の場合は入場不可
- ・会場へは、出漕時間に合わせて入場し、レース終了後は可能な限り速やかに退場すること。会場内の滞在時間が短くなるように努力すること
- ・無観客開催とし、表彰式、および閉会式は行わない
- ・濃厚接触の可能性のある方を特定し、当該者への連絡を行うため、大会終了後、2週間程度内に新型コロナウイルスの発症があった場合、競技主管に連絡すること

#### 25. その他連絡事項

- ・出漕クルーごとにバウナンバーを持参すること
- ・出漕に際しては、救命具等の安全対策を各クルーの責任において実施すること
- ・大会中の傷病について応急処置は行うが、主催・主管はそれ以外の責任を負わない
- ・主催・主管は艇・オールなどを貸与しない
- ・新型コロナウイルス感染症の愛知県内での感染拡大状況によって、大会直前にスケジュールの大幅な変更を行うことがある
- ・大会期間中(公式練習日を含む)に事故などで艇、備品、及び関連用品が故障・破損した場合は自己責任で処理(修繕・弁償)すること。主催・主管は当該事故の当事者である場合を除いて処理の責任を負わない
- ・出漕申し込みの情報は大会プログラムに掲載する。このほかの大会プログラムへ掲載する情報の提出については別途案内する

以上